

第二回策定本部会議資料

日時:2026年2月6日 10:00~

場所:こまえみらいテラス 多目的室1

(1)分科会の報告

(2)第3章:まちの将来像とまちづくりの方向性

(3)第4章:取組方針

第1章:まちづくり方針とは

- 1.1目的
- 1.2まちづくり方針の位置け
- 1.3対象範囲
- 1.4検討過程

第2章:狛江駅周辺の特徴

- 2.1社会情勢
- 2.2上位計画における位置づけ
- 2.3近隣他拠点との比較
- 2.4狛江駅・南口周辺地区の現状分析
- 2.5課題と魅力

第3章:まちの将来像とまちづくりの方向性

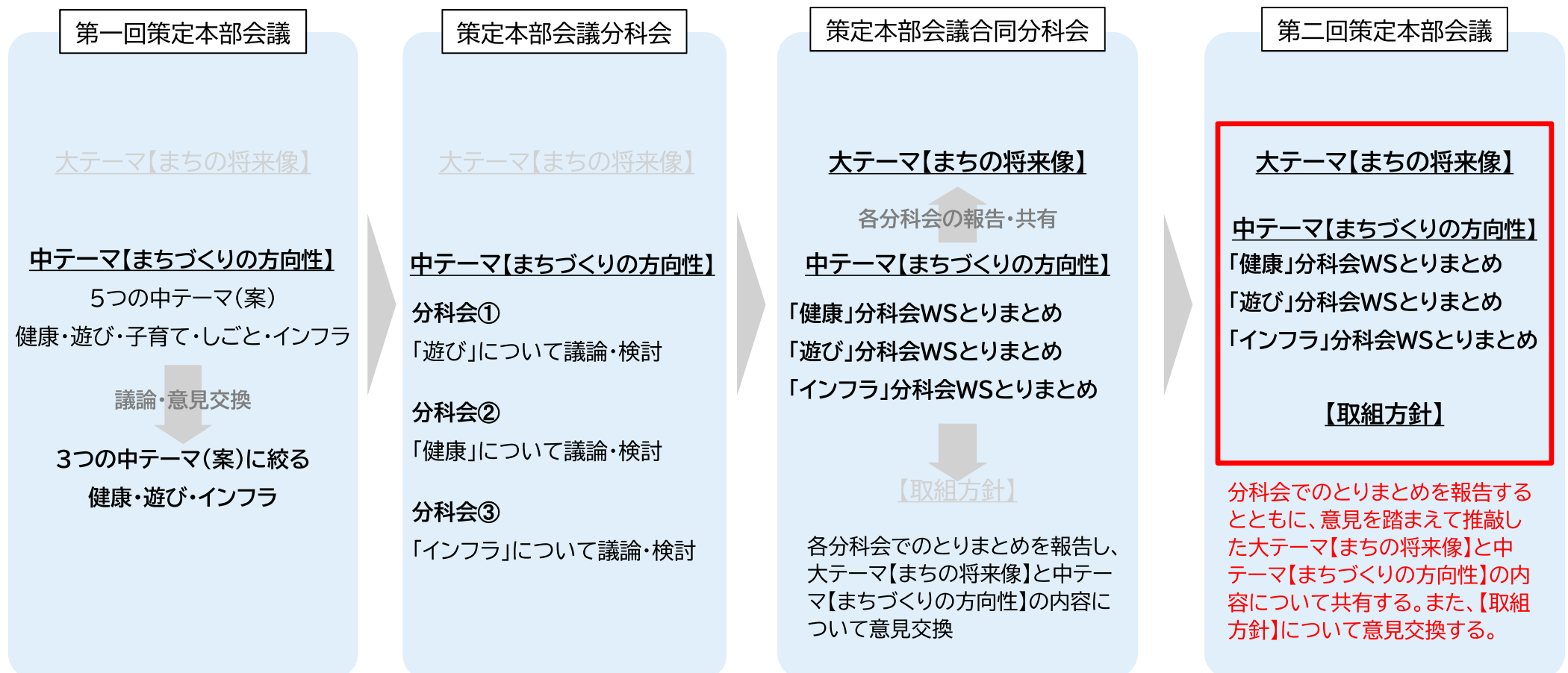
- 3.1まちの将来像
- 3.2まちづくりの方向性
- 3.3新たなライフスタイルのイメージ(※イラストを含む)

第4章:取組方針

- 4.1取組方針

策定本部会議の進め方

- 第一回策定本部会議では、まちづくりの方向性を示す「中テーマ」について意見交換を行い、5つの案から3つの案に絞った。
- 策定本部会議分科会は計3回の分科会とし、各分科会で1つの中テーマ案についての取組等について議論・検討を行った。
- 策定本部会議合同分科会では、分科会のとりまとめを報告し、大テーマ【まちの将来像】と中テーマ【まちづくりの方向性】の内容について意見交換を行った。
- 第二回策定本部会議では、分科会のとりまとめを策定本部会議にて報告するとともに、意見を踏まえて推敲した大テーマ【まちの将来像】と中テーマ【まちづくりの方向性】の内容を共有する。また、【取組方針】について意見交換する。



(1)分科会の報告

【日程】

- 11月18日AM 分科会①「あそび」
- 11月18日PM 分科会②「健康」
- 11月20日AM 分科会③「インフラ」

【内容】

- ・第一回策定本部会議の振り返り
- ・中テーマの深堀(インプットトーク)
- ・ワークショップ
お題:15年後の狛江駅周辺において、
どのような暮らしができるとよいと思いますか。
どのような体験ができるとよいと思いますか。
- ・各班から発表



ワークショップ 健康A ～気づいたら健康に～ 健康になるまち、毎日が元気スイッチ



ワークショップ 健康A ～気づいたら健康に～ 健康になるまち、毎日が元気スイッチ

運動

運動・スポーツ

- ランニング・ウォーキングの拠点
ランステなど着替えができ、指導してくれる場所
- 簡単な運動道具がある(鉄棒など)
- 広い空間で大勢で運動ができる所
- 駅起点のランニングルートが設定、整備されている
- ボルダリングができる(高架下)
- 懸垂バー
ストレッチ器具
ベンチ
- テニスコート
- 部屋に卓球台使い方は自由
- 無料で運動できる場所がある
- 体を動かせる施設が欲しい

多様なスポーツが気軽にできる

勝手に健康になるまち

健康になる環境づくり

- 市内で使えるポイント貯めるデジタルスタンプラリー(歩いた距離に応じた)
- 三駅又多摩川とのつながりをもたせ、歩きたくなる「しつらえ」を作る
- あそびながら体力をつけられるゲームセンター
- 健康スポーツ施設 + 入浴施設
帰ったら寝るだけ！
乗ちん！
健康
- まちを歩くだけで元気・健康を維持できる仕組み
- 駐輪場までの道を楽しむ
変化が大事
・朝ごはん
・本屋
・野菜を買う
- 視力が回復できる緑地帯
- 猛暑・雨天時でも歩ける
狛江・和泉多摩川
- 道路にけんげんば
- 献血ルーム
- 温泉やスパ施設
- ワクワク感
- 川崎“てくてく”
- バリアフリーな道・空間



医療

医療

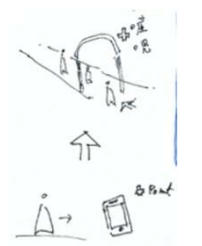
- 医療モール(産婦人科を特に…)
- 産婦人科があるとうれしいです
- 医療モール
そのモールに行けば全身を対応できるモールが良い
- 健康産婦人科
- 小児を中心とした医療モール
健康相談
産婦人科
- 大学病院と連携した健康増進のためのレクリエーション
- 狛江駅周辺に産婦人科または婦人科を含む医療モールが欲しい
- 平日夜でも体調不良時に相談できる
- 病児保育室
- 24時間体制で診療してもらえる病院(休日診療、小児準夜間等が全てまとまったもの)
- 診療所
- 大学病院と連携したサテライト医療の提供

日々の健康管理

健康アプリ

- 健康相談や簡単な測定ができる場所
- 病院が監修している店
- リハビリや健康検査のできる駅前
- いつでも誰でも簡単に健康チェックが出来る場所の設置(体重計、身長計、血圧計、その他セルフで測定できる器具)
- 健康診断を受けられる施設
- 通勤や通学時に気軽に利用できるAI診療
バーチャル診療
- 日々の健康状態のチェック異状の知らせ
- 駅近で病児預かり保育 × コワーキング

子育て世帯にも対応しい医療



食・栄養

農

- 健康運動
リラクゼーション
自然食品(オーガニックスーパー)！
が入った施設
- 地場野菜を仕事帰りにも帰る(夕方には売り切れる…)
- 仕事帰りに“栄養バランス”のよい弁当・惣菜が買える
- サクッと気軽に朝ごはん
- けんこう
通勤・通学前にすぐ食べられる朝ごはんスタンド(狛江のやさいを使ったジュースバー)
- “食事療法”が楽しくて出来るレストラン
- 小さい子ども連れでも入りやすい飲食店がある(ママ会、パパ会がしやすい)
- 狛江野菜の食堂・カフェ
- 屋上農園
- 食・農
小さな循環
- 和食屋さんが少ない

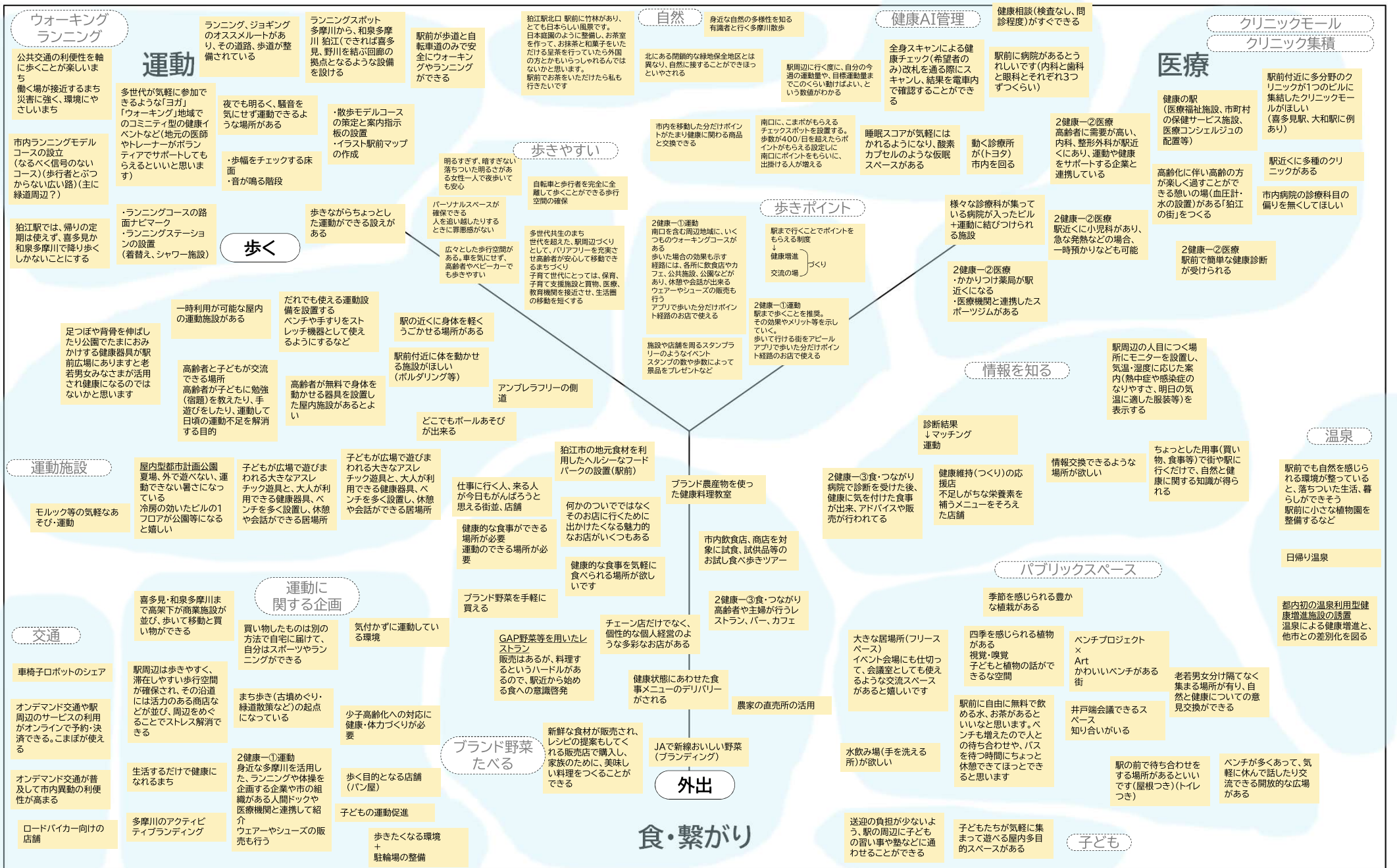
子どもと入りやすい、地元の食を楽しめる店

心の健康

- 家でできること知識・情報
- つながりをつくるハードルを減らす
- 病気や老人となっても外に出たくなる場所
- 週末には地元イベントや子育て世帯の交流イベントなどが開かれ、日常的に人がつながるコミュニティを形成
- いろいろなグループに所属できている
- 心 知らない人でも気軽にコミュニケーションできるフック、しかけ、場所？
- 健康 駅周辺にいろいろな世代が楽しんだり運動などができる公園を増やす
- 心 さわがしさと静かさのバランスの取れた空間
- 遠方の親族と気軽にコミュニケーションが取れ健康確認ができるスペース

参加しやすい多様なコミュニティ
食・繋がり

ワークショップ 健康B ～外出して人もまちも健康(幸)に～



ワークショップ 健康B ～外出して人もまちも健康(幸)に～

ウォーキング ランニング

公共交通の利便性を軸に歩くことが楽しいまち、歩く場が接近するまち、災害に強く、環境にやさしいまち

歩く

市内ランニングモデルコースの設立(なるべく信号のないコース)(歩行者とぶつからない広い路)(主に緑道周辺?)

気付かず運動している環境

2健康-1-1運動 身近な多摩川を活用した、ランニングや体操を企画する企業や市の組織がある人間ドックや医療機関と連携して紹介ウェアやシューズの販売も行う

運動に関する企画

狛江駅で、帰りの定期は使えず、喜多見か和泉多摩川で降り歩かしかないことによる

・歩幅をチェックする床面
・音が鳴る階段

・散歩モデルコースの策定と案内指示板の設置
・イラスト駅前マップの作成

生活するだけで健康になれるまち

ランニングスポット 多摩川から、和泉多摩川 狛江(できれば喜多見、野川を結ぶ回廊の拠点となるような設備を設ける)

歩きながらちょっとした運動ができる設えがある

・ランニングコースの路面ナビマーク
・ランニングステーションの設置(着替え、シャワー施設)

歩きポイント

駅まで行くことでポイントをもらせる制度

健康増進 歩きポイント 交流の場

2健康-1-1運動 両口を含む周辺地域に、いくつものウォーキングコースがある。歩いた場合の効果も示す。経路には、各所に飲食店やカフェ、公共施設、公園などがあり、休憩や会話が出来ると。ウェアやシューズの販売も行うアプリで歩いた分だけポイント経路のお店で使える。

施設や店舗を回るスタンプラリーのようなイベント、スタンプの枚数や歩数によって商品をプレゼントなど

市内を移動した分だけポイントがたまり健康に関する商品と交換できる

両口に、こまごまもらえるチェックポイントを設置する。歩数が4000歩を超えたらポイントももらえる設定にして、両口にポイントを受け取り、出掛ける人が増える

健康AI管理

睡眠スコアが気軽にかけられるようになり、酸素カプセルのような仮眠スペースがある

駅周辺に行く度に、自分の今週の運動量や、目標運動量までこのくらい歩けばよい、という数値がわかる

全身スキャンによる健康チェック(希望者のみ)政礼を通る際にスキャンし、結果を電車内で確認することができる

医療

駅前病院があるとうれしいです(内科と歯科と眼科とそれぞれ3つずつくらい)

2健康-2-1医療 駅近くで小児科があり、急な発熱などの場合、一時預かりなども可能

2健康-2-2医療 駅近くには薬局が駅近くなる

2健康-2-3医療 高齢者に需要が高い、内科、整形外科が駅近くにあり、運動や健康をサポートする企業と連携している

駅前付近に多分野のクリニックが1つのビルに集結したクリニックモール(喜多見駅、大和駅に例あり)

市内病院の診療科目の偏りを無くしてほしい

少子高齢化への対応に健康・体力づくりが必要

駅近くに多様なクリニックがある

クリニックモール

クリニック集積

健康を気軽に管理できる

歩くことを促す仕組み

利便性の高いクリニックモール

情報を知る

診断結果、マッピング運動

2健康-3-1食・つながり 病院で診断を受けた後、健康に気をつけた食事が出来、アドバイスや販売が行われている

健康維持(つくり)の応援 不足がちな栄養素を補うメニューをそろえた店舗

駅周辺の人目につく場所にモニターを設置し、気温・湿度に応じた案内(熱中症や感染症のなりやすさ、明日の気温に適した服装等)を表示する

ちょっとした用事(買い物、食事等)で街や駅に行くだけで、自然と健康に関する知識が得られる

老若男女分け隔てなく集まる場所があり、自然と健康についての意見交換ができる

情報交換できるような場所が欲しい

駅前でも自然を感じられる環境を整えていると、落ちついた生活、暮らしが成り立ち、駅前にも小さな植物園を整備するなど

自然に歩きたくなる環境

運動施設

モルック等の気軽な遊び運動

屋内都市計画公園 夏場、外で遊ばない、運動できない置きになっている 冷房の効いたビルの1フロアが公園等になると嬉しい

子どもが広場で遊びまわられる大きなアスレチック遊具と、大人が利用できる健康器具、ベンチを多く設置し、休憩や会話ができる居場所

多摩川のアクティビティプランニング

パブリックスペース

足つばや背骨を伸ばしたり公園でたまにおみかけする健康器具が駅前広場にありますと老若男女みなさまが活用され健康になるのではないかと思います

高齢者と子どもが交流できる場所 高齢者が子どもに勉強(宿題)を教えたり、手遊びをしたり、運動して日頃の運動不足を解消する目的

どこでもボールあそびが出来る

日常の運動

だれでも使える運動設備を設置するベンチや手すりやストレッチ機器として使えるようにするなど

高齢者が無料で身体を動かせる器具を設置した屋内施設があるとよい

駅前付近に体を動かせる施設がほしい(ボルダリング等)

駅に近く身体を軽くうごかせる場所がある

子どもの運動促進

多世代が気軽に参加できるような「ヨガ」「ウォーキング」地域でのコミュニティ型の健康イベントなど(地元の医師やトレーナーがボランティアでサポートしてもらえるとよいと思います)

夜でも明るく、騒音を気にせず運動できるような場所がある

一時利用が可能な屋内の運動施設がある

歩きやすい 歩行者空間

明るく、落ちない落ちついた明るい女性一人でも夜歩いても安心

パーソナルスペースが確保できる 人を追い越したりするときに非難感がない

駅周辺は歩きやすく、滞在しやすい歩行者空間が確保され、その沿道には活力のある商店などが並び、周辺をめぐることでストレス解消できる

交通

オンデマンド交通が普及して市内移動の利便性が高まる

オンデマンド交通や駅周辺のサービスの利用がオンラインで予約・決済できる。こまごまが使える

歩きたくなる環境 + 駐輪場の整備

アンブレラフリー

アンブレラフリーの側道

車椅子ロボットのシェア

広々とした歩行者空間がある。車を気にせず、高齢者やベビーカーでも歩きやすい

安全で快適な歩行者空間

子ども

子どもたちが気軽に集まって遊べる屋内多目的スペースがある

送迎の負担が少ないよう、駅の周辺に子どもが遊びやすい場所や遊具などを通わせることができる

健康に関する情報提供

子どもが放課後過ごす場所がある

四季を感じられる居場所がある

自然

身近な自然の多様性を知る 有線者と行く多摩川散歩

北にある情緒的な緑地保全地区とは異なり、自然に接することができることかきほつといやされる

狛江駅北口 駅前竹林があり、とても日本らしい風景です。日本伝統のようにつるし、お茶室を作って、お抹茶と和菓子だけを頂戴していただくと外国の方とおもちゃいっていただけたら嬉しいです

ベンチプロジェクト x Art かわいいベンチがある街

井戸端会議できるスペース 知り合いがいる

駅前前で待ち合わせをする場所があるといいますが(屋根つき)(トイレつき)

だれでも気軽に運動できる

個性ある店舗

ブランド野菜を活かした食生活

食・繋がり

ブランド野菜を活かした食生活

2健康-3-3食・つながり 新鮮な食材が販売され、レシピの提案もしてくれる販売店で購入し、家族のために、美味しい料理をつくることのできる

農家の直売所の活用

JAで新鮮おいしい野菜(プランディング)

健康的な食事を気軽に食べられる場所が欲しい

健康的な食事ができる場所が必要 運動のできる場所が必要

健康的な食事を気軽に食べられる場所が欲しい

健康的な食事ができる場所が必要 運動のできる場所が必要

健康的な食事を気軽に食べられる場所が欲しい

健康的な食事ができる場所が必要 運動のできる場所が必要

食

2健康-3-3食・つながり 高齢者や主婦が行うレストラン、バー、カフェ

市内飲食店、商店を対象に試食、試作品等のお試し食歩きツアー

ブランド農産物を使った健康料理教室

ブランド野菜を活かした食生活

狛江市の地元食材を利用したヘルシーなフードパークの設置(駅前)

健康状態にあわせた食事メニューのデリバリーがされる

GAP野菜等を用いたレストラン 販売はあるが、料理するとうハードルがあるの、駅近から始める食への意識啓発

ブランド野菜を手軽に買える

温泉

日帰り温泉

都内初の温泉利用型健康増進施設の誘致 温泉による健康増進と、他市との差別化を図る

お店

仕事に行く人、来る人が今日もがんばろうと思える街並、店舗

チェーン店だけでなく、個人的な個人経営のような多彩なお店がある

何かのついでではなくそのお店に行くために出かけたくなる魅力的なお店がいっぱいある

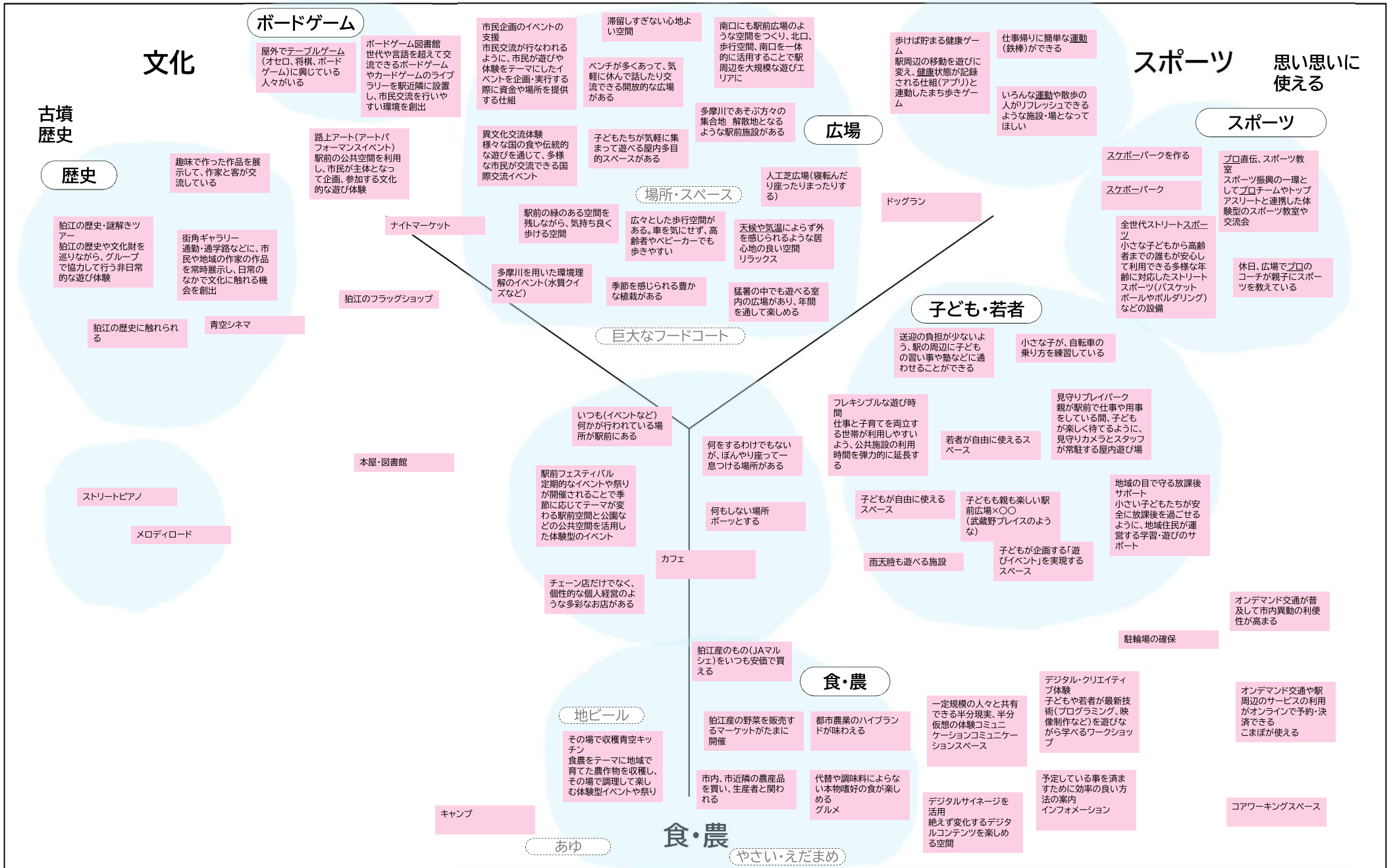
外出

歩く目的となる店舗(パン屋)

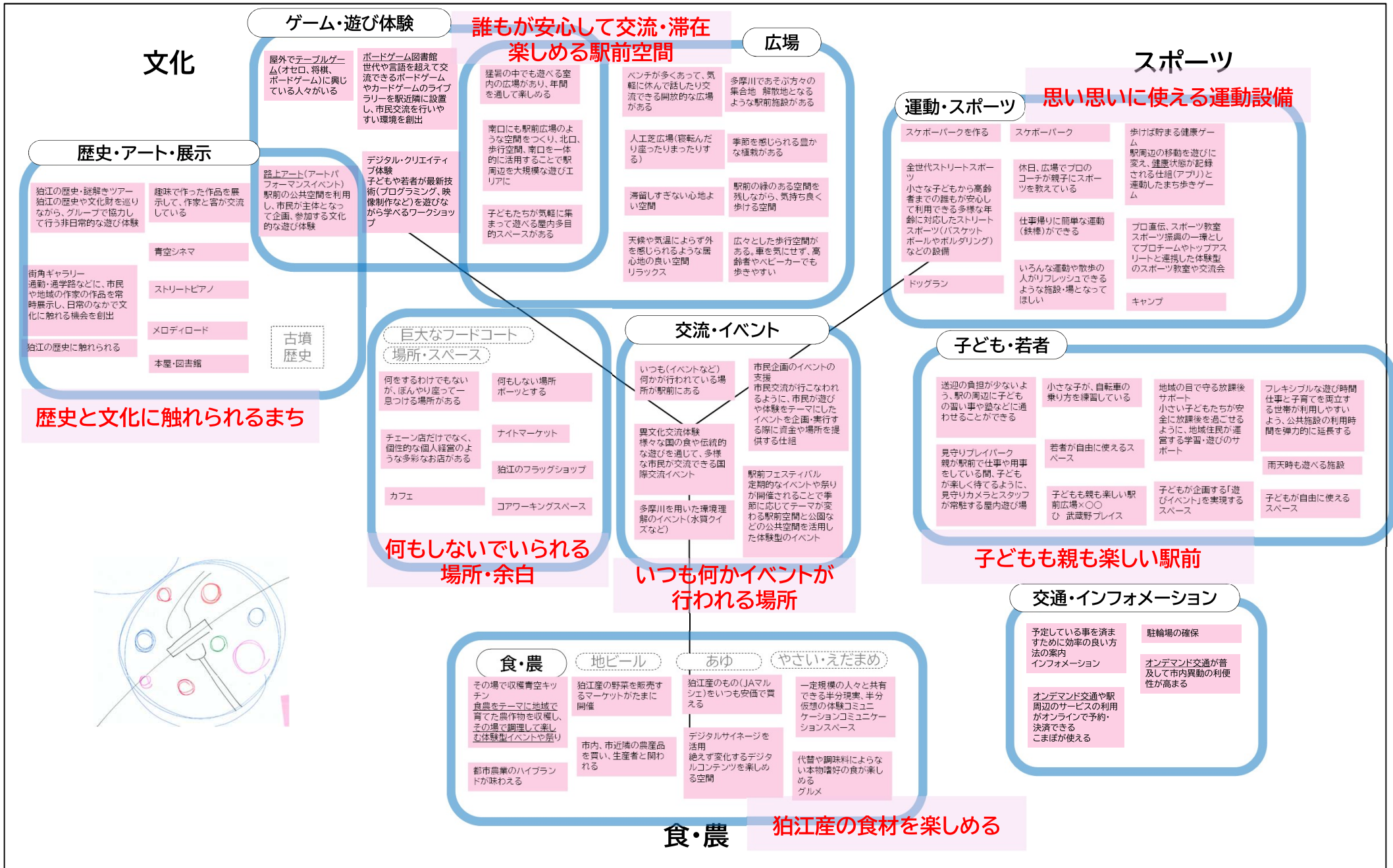
喜多見・和泉多摩川まで高架下商業施設が並び、歩いて移動しやすい物ができる

ロードバイカー向けの店舗

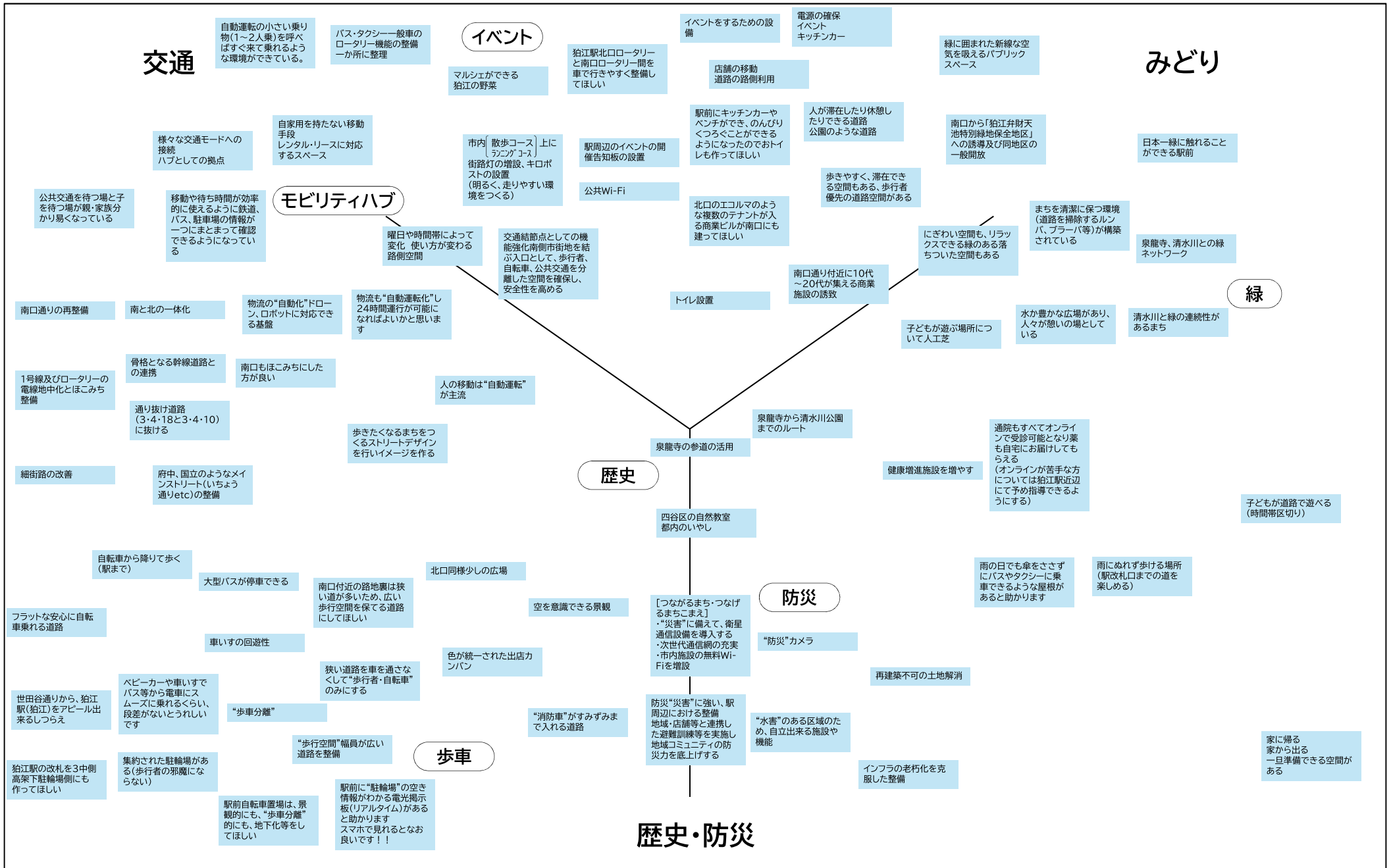
ワークショップ あそびA ~思い思いにひと息つける~



ワークショップ あそびA ~思い思いにひと息つける~



ワークショップ インフラA ~都内のいやし~



ワークショップ インフラA ~都内のいやし~

未来に対応できる交通

交通

自転車 自動車

モビリティハブ 物流・自動化

- 物流の“自動化”ドローン、ロボットに対応できる基盤
- 様々な交通モードへの接続ハブとしての拠点
- 大型バスが停車できる
- 狛江駅北口ロータリーと南口ロータリー間を車で行きやすく整備してほしい
- 狛江駅の改札を3中側高架下駐輪場側にも作ってほしい
- フラットな安心に自転車乗れる道路
- 移動や待ち時間が効率的に使えるように鉄道、バス、駐車場の情報が一つにまとまって確認できるようになっている
- 駅の“駐輪場”の空き情報がわかる電光掲示板(リアルタイム)があると助かりますスマホで見れるとなお良いです!!

歩車

- 自転車から降りて歩く(駅まで)
- 南口付近の路地裏は狭い道が多いため、広い歩行空間を確保する道路にしてほしい
- 駅前自転車置場は、景観的にも、“歩車分離”的にも、地下化等をしてほしい
- “歩行空間”幅員が広い道路を整備
- “歩車分離”
- 狭い道路を車を通さなくして“歩行者・自転車”のみにする
- 集約された駐輪場がある(歩行者の邪魔にならない)
- 交通結節点としての機能強化南側市街地を結ぶ入口として、歩行者、自転車、公共交通を分離した空間を確保し、安全性を高める

駅前機能

- 駅前にキッチンカーやベンチができ、のんびりくつろぐことができるようになったのでおトイレも作ってほしい
- 子どもが遊ぶ場所について人工芝
- 北口のエコマのような複数のテナントが入る商業ビルが南口にも建てほしい
- 南口通り付近に10代~20代が集える商業施設の誘致
- 北口同様少しの広場
- 健康増進施設を増やす
- 家に戻る家から出る一旦準備できる空間がある
- 通院もすべてオンラインで受診可能となり車も自宅にお届けしてもらえる(オンラインが苦手な方については狛江駅周辺にて予約指導できるようにする)

イベント

- マルシェができる
- 狛江の野菜
- 駅周辺のイベントの開催告知板の設置
- イベントをするための設備
- 電源の確保
- イベントキッチンカー

リビングとなるような駅前

道路

- 南と北の一体化
- 南口通りの再整備
- 1号線及びロータリーの電線地中化とほこみち整備
- 骨格となる幹線道路との連携
- 府中、国立のようなメインストリート(いちよう通りetc)の整備
- 店舗の移動道路の路側利用
- 子どもが道路で遊べる(時間帯区切り)
- 曜日や時間帯によって変化 使い方が変わる路側空間
- 通り抜け道路(3・4・18と3・4・10)に抜ける
- 世田谷通りから、狛江駅(狛江)をアビーール出来るしつらえ
- 商店の移動道路の路側利用
- 子どもが道路で遊べる(時間帯区切り)

車も人も快適な道路空間

バリアフリー

- ベビーカーや車いすでバス等から電車でスムーズに乗れるくらい、段差がないと嬉しいです
- 雨にぬれず歩ける場所(駅改札口までの道を乗りあがる)
- 雨の日でも車をささずにバスやタクシーに乗車できるような屋根があると助かります
- 車いすの回遊性

アンブレラフリー

防災

- 【つながるまち・つなげまちこまえ】“災害”に備えて、衛星通信設備を導入する・次世代通信網の充実・市内施設の無料Wi-Fiを増設
- 防災“災害”に強い、駅周辺における整備地域・店舗等と連携した避難訓練等を実施し地域コミュニティの防災力を底上げする
- トイレ設置
- “防災”カメラ
- “水害”のある区域のため、自立出来る施設や機能
- 再建築不可の土地解消
- インフラの老朽化を克服した整備
- “消防車”がすみずみまで入れる道路
- 公共Wi-Fi

歴史・防災

災害につよいまち

みどり

水と緑に触れられる駅前

緑

- 南口から「狛江分財天池特別緑地保全地区」への誘導及び同地区の一般開放
- 清水川と緑の連続性があるまち
- 水が豊かな広場があり、人々が憩いの場としている
- 四谷区の自然教室 都内のいやし
- 日本一緑に触れることができる駅前
- にぎわい空間も、リラックスできる緑のある落ち着いた空間もある
- 緑に囲まれた新鮮な空気を吸えるパブリックスペース

水

景観

- 空を意識できる景観
- 色が統一された出店カバン
- まちを清潔に保つ環境(道路を掃除するルンバ、ブラーバ等)が構築されている

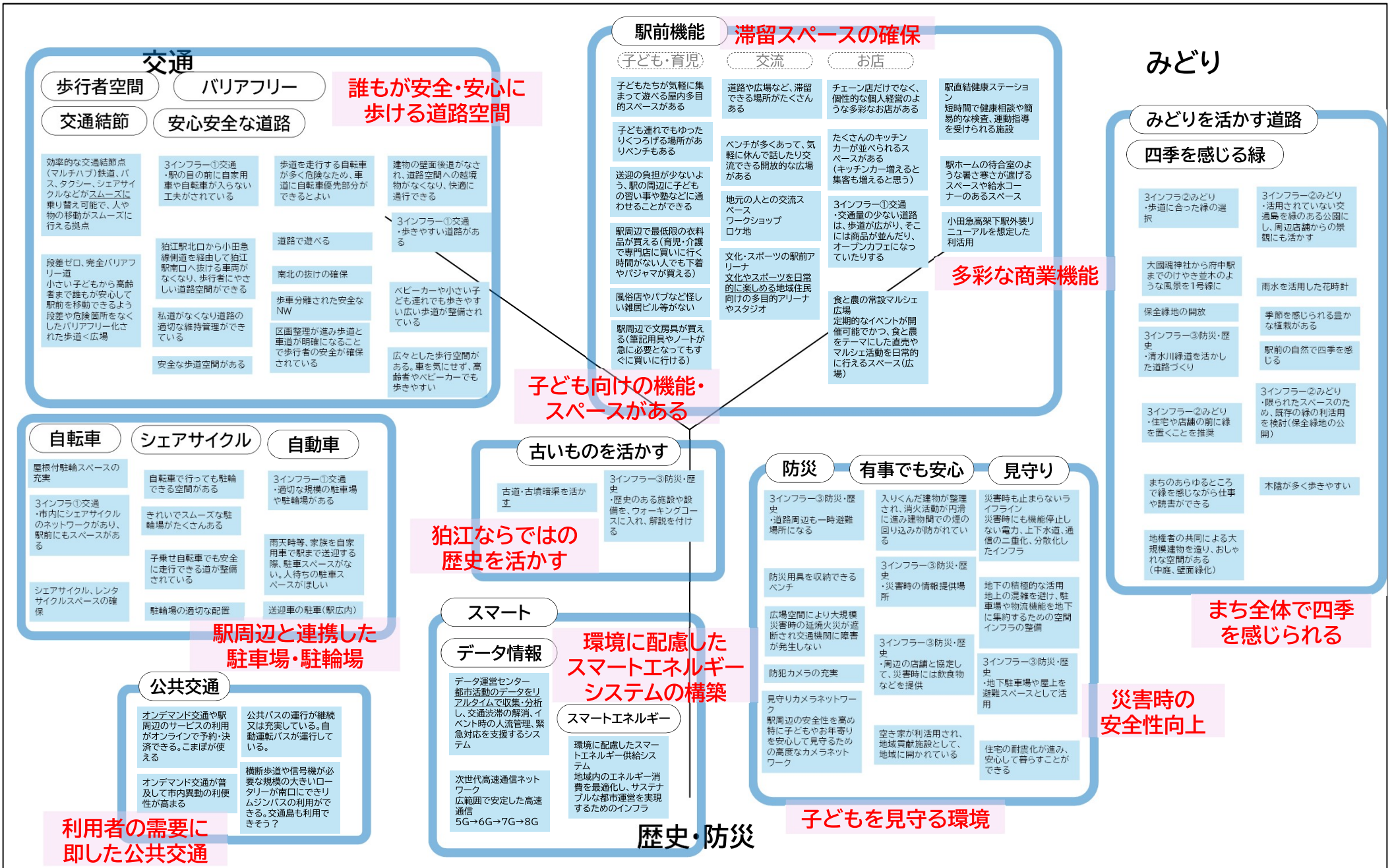
歴史

- 泉龍寺の参道の活用
- 泉龍寺から清水川公園までのルート
- 泉龍寺、清水川との緑ネットワーク

歴史・文化財の利活用

歩きたくなるようなまち

ワークショップ インフラB ~四季折々の〇〇〇〇~



交通

- 歩行者空間
- バリアフリー
- 交通結節
- 安心安全な道路

誰もが安全・安心に歩ける道路空間

- 効率的な交通結節点 (マルチバフ) 鉄道、バス、タクシー、シェアサイクルなどがスムーズに乗り替え可能で、人や物の移動がスムーズに行える拠点
- 3インフラ①交通・駅の目の前に自家用車や自転車が入らない工夫がされている
- 歩道を走行する自転車が多く危険なため、車道に自転車優先部分ができることよい
- 建物の壁面後退がなされ、道路空間への越境物がなくなり、快適に通行できる
- 3インフラ①交通・歩きやすい道路がある
- 3インフラ①交通・歩道を走行する自転車が多く危険なため、車道に自転車優先部分ができることよい
- 建物の壁面後退がなされ、道路空間への越境物がなくなり、快適に通行できる
- 3インフラ①交通・歩きやすい道路がある
- ペビーカーや小さい子ども連れでも歩きやすい広い歩道が整備されている
- 広々とした歩行空間がある。車を気にせず、高齢者やペビーカーでも歩きやすい
- 段差ゼロ、完全バリアフリー道
- 小さい子どもから高齢者まで誰もが安心して駅前を移動できるよう段差や危険箇所をなくしたバリアフリー化された歩道<広場
- 私道がなくなり道路の適切な維持管理ができている
- 区画整理が進み歩道と車道が明確になることで歩行者の安全が確保されている
- 安全な歩道空間がある
- 道路で遊べる
- 南北の抜けの確保
- 歩車分離された安全なNW
- 区画整理が進み歩道と車道が明確になることで歩行者の安全が確保されている

駅前機能

滞留スペースの確保

- 子ども・育児
 - 子どもたちが気軽に集まって遊べる屋内多目的スペースがある
 - 子ども連れでもゆったりくつろげる場所がありベンチもある
 - 送迎の負担が少ないよう、駅の周辺に子ども向けの習い事や塾などに通わせることができる
 - 駅周辺で最低限の衣料品が買える(育児・介護で専門店で買いたいに行く時間がない人でも下着やパジャマが買える)
 - 風俗店やパブなど怪しい雑居ビル等がない
 - 駅周辺で文房具が買える(筆記用具やノートが急に必要となってもすぐに買いに行ける)
- 交流
 - 道路や広場など、滞留できる場所がたくさんある
 - ベンチが多くあって、気軽に休んで話したり交流できる開放的な広場がある
 - 地元の人との交流スペース
 - ワークショップ
 - コケ地
 - 文化・スポーツの駅前アリーナ
 - 文化やスポーツを日常的に楽しめる地域住民向けの多目的アリーナやスタジオ
- お店
 - チェーン店だけでなく、個性的な個人経営のような多彩なお店がある
 - たくさんのキッチンカーが並べられるスペースがある(キッチンカー増えると集客も増えると思う)
 - 3インフラ①交通・交通量の少ない道路は、歩道が広がり、そこには商品が並んだり、オープンカフェになっていたりする
 - 食と農の常設マルシェ
 - 広場
 - 定期的なイベントが開催可能でかつ、食と農をテーマにした直売やマルシェ活動を日常的に行えるスペース(広場)
- 駅直結健康ステーション
 - 短時間で健康相談や簡易的な検査、運動指導を受けられる施設
 - 駅ホームの待合室のような暑さ寒さが避げるスペースや給水コーナーのあるスペース
 - 小田急高架下駅外装リニューアルを想定した利活用

多彩な商業機能

みどり

みどりを活かす道路

四季を感じる緑

- 3インフラ②みどり・歩道に合った緑の選択
- 3インフラ②みどり・活用されていない交通島を緑のある公園にし、周辺店舗からの景観にも活かす
- 六国魂神社から府中駅までのけやき並木のよき風景を1号線に
- 雨水を活用した花時計
- 季節を感じられる豊かな植栽がある
- 駅前の自然で四季を感じる
- 3インフラ②みどり・限られたスペースのため、既存の緑の利活用を検討(保全緑地の公開)
- 3インフラ③みどり・住宅や店舗の前に緑を置くことを推奨
- まちのあらゆるところで緑を感じながら仕事や読書ができる
- 木陰が多く歩きやすい
- 地権者の共同による大規模建物を造り、おしゃべりな空間がある(中庭、壁面緑化)

まち全体で四季を感じられる

災害時の安全性向上

防災

有事でも安心

見守り

- 3インフラ③防災・歴史・歴史のある施設や設備を、ウォーキングコースに入れ、解説を付ける
- 古道・古墳暗渠を活かす
- 3インフラ③防災・歴史・歴史のある施設や設備を、ウォーキングコースに入れ、解説を付ける
- 入りくんだ建物が整理され、消火活動が円滑に進み建物間での煙の回り込みが防がれている
- 3インフラ③防災・歴史・災害時の情報提供場所
- 地下の積極的な活用
- 地上の混雑を避け、駐車場や物流機能を地下に集約するための空間インフラの整備
- 3インフラ③防災・歴史・周辺の店舗と協定して、災害時には飲食物などを提供
- 3インフラ③防災・歴史・地下駐車場や屋上を避難スペースとして活用
- 空き家が利活用され、地域貢献施設として、地域に開かれている
- 住宅の耐震化が進み、安心して暮らすことができる
- 3インフラ③防災・歴史・見守りカメラネットワーク
- 駅周辺の安全性を高め特に子どもやお年寄りを安心して見守るための高度なカメラネットワーク

子どもを見守る環境

歴史・防災

古いものを活かす

狛江ならではの歴史を活かす

スマート

データ情報

環境に配慮したスマートエネルギーシステムの構築

スマートエネルギー

- データ運営センター
- 都市活動のデータをリアルタイムで収集・分析し、交通渋滞の解消、イベント時の人流管理、緊急対応を支援するシステム
- 次世代高速通信ネットワーク
- 広範囲で安定した高速通信
- 5G→6G→7G→8G
- 環境に配慮したスマートエネルギー供給システム
- 地域内のエネルギー消費を最適化し、サステナブルな都市運営を実現するためのインフラ

公共交通

- オンデマンド交通や駅周辺のサービスの利用がオンラインで予約・決済できる。こままが使える
- オンデマンド交通が普及して市内異動の利便性が高まる
- 公共バスの運行が継続又は充実している。自動運転バスが運行している。
- 横断歩道や信号機が必要な規模の大きいロータリーが南口にできりムジバスの利用ができそう?

利用者の需要に即した公共交通

駅周辺と連携した駐車場・駐輪場

自転車

- 屋根付駐輪スペースの充実
- 3インフラ①交通・市内にシェアサイクルのネットワークがあり、駅前にもスペースがある
- シェアサイクル、レンタサイクルスペースの確保
- 自転車で行っても駐輪できる空間がある
- きれいでスムーズな駐輪場がたくさんある
- 子乗せ自転車でも安全に走行できる道が整備されている
- 駐輪場の適切な配置
- 3インフラ①交通・適切な規模の駐車場や駐輪場がある
- 雨天時等、家族を自家用車で駅まで送迎する際、駐車スペースがない。人待ちの駐車スペースがほしい
- 送迎車の駐車(駅広内)

(1)分科会の報告

260206

	健康		あそび		インフラ	
	グループA	グループB	グループA	グループB	グループA	グループB
医療	勝手に健康になるまち 子育て世帯にも相応しい医療	健康を気軽に管理できる 利便性の高い クリニックモール 健康に関する情報提供				
運動・スポーツ	多様なスポーツが気軽にできる	歩くことを促す仕組み だれもが気軽に運動できる 多摩川のアクティビティ促進	思い思いに使える運動設備	歩く目的・環境のあるまち スポーツを身近に感じられる環境		
農		ブランド野菜を活かした食生活	市民菜園等の気軽な農体験			
食	医療機関と飲食店の連携		狛江産の食材を楽しめる	狛江らしい食事を手軽にとれる		
こども <small>※視点と別に新規追加</small>	子どもと入りやすい、地元の食を楽しめる店	子どもが放課後過ごす場所がある	子どもも親も楽しい駅前	子どもが安心して遊べる環境		子ども向けの機能・スペースがある 子どもを見守る環境
つながり	参加しやすい多様なコミュニティ			地域内コミュニティへの気軽な参画		
にぎわい <small>※視点と別に新規追加</small>			いつも何かイベントが行われる場所 誰もが安心して交流・滞在を楽しめる駅前空間	大小様々なイベントによる賑わい形成		滞留スペースの確保
機能 <small>※視点と別に新規追加</small>		個性ある店舗	何もしないでいられる場所・余白	屋根のある多用途に活用できる空間 スタートアップ企業支援	リビングとなるような駅前	多彩な商業機能 環境に配慮したスマートエネルギーシステムの構築 都市データのリアルタイム集積 文化やスポーツを日常的に楽しめる空間
みどり		四季を感じられる居場所がある		保全緑地の利活用	水と緑に触れられる駅前	まち全体で四季を感じられる
文化・歴史			歴史と文化に触れられるまち アート等の身近な体験	新たな趣味の発見	歴史・文化財の利活用	狛江ならではの歴史を活かす 古道・古墳・暗渠の利活用
防災					災害につよいまち	災害時の安全性向上
交通		安全で快適な歩行空間 自然に歩きたくなる環境	オンデマンド交通の普及		未来に対応できる交通 歩きたくなるようなまち 車も人も快適な道路空間 インフラの老朽化を見据えた整備	誰もが安全・安心に歩ける道路空間 利用者の需要に即した公共交通 駅周辺と連携した駐車場・駐輪場 スムーズな乗換の実現
タイトル	気づいたら健康に 外出して人もまちも健康(幸)に		思い思いにひと息つける 余裕のあるパブリックライフ		都内のいやし 四季折々の〇〇〇〇	

健康

	グループA	グループB
医療	② 勝手に健康になるまち ⑤ 子育て世帯にも相応しい医療	④ 健康を気軽に管理できる 利便性の高いクリニックモール ⑤ 健康に関する情報提供
運動・スポーツ	③ 多様なスポーツが気軽にできる	④ 歩くことを促す仕組み ③ だれもが気軽に運動できる ③ 多摩川のアクティビティ促進
農		⑦ ブランド野菜を活かした食生活
食	⑤ 医療機関と飲食店の連携	
子ども <small>※視点と別に新規追加</small>	⑥⑦ 子どもと入りやすい、地元の食を楽しめる店	⑥ 子どもが放課後過ごす場所がある
つながり	⑥ 参加しやすい多様なコミュニティ	
にぎわい <small>※視点と別に新規追加</small>		
機能 <small>※視点と別に新規追加</small>		② 個性ある店舗
みどり		⑧ 四季を感じられる居場所がある
文化・歴史		
防災		
交通		① 安全で快適な歩行空間 ② 自然に歩きたくなる環境

〈新たなライフスタイルのイメージ〉

- ① 歩きやすい環境が整っている
- ② 外に繰り出したくなる
- ③ 気軽に体を動かせる
- ④ 気付くと健康を意識できている
- ⑤ 医療×〇〇で健康ライフが叶う
- ⑥ つながりを感じられる
- ⑦ 体がうれしい食事が食べられる
- ⑧ 心が元気になれる自然の空間がある


タイトル

気づいたら健康に

外出して人も
まちも健康(幸)に

		あそび	
		グループA	グループB
医療			
運動・スポーツ	② 思い思いに使える運動設備	④ 歩く目的・環境のあるまち ② スポーツを身近に感じられる環境	
農	④ 市民菜園等の気軽な農体験		
食	③ 狛江産の食材を楽しめる	③ 狛江らしい食事を手軽にとれる	
こども <small>※視点と別に新規追加</small>	⑦ 子どもも親も楽しい駅前	⑦ 子どもが安心して遊べる環境	
つながり		⑥ 地域内コミュニティへの気軽な参画	
にぎわい <small>※視点と別に新規追加</small>	①⑥ いつも何かイベントが行われる場所 ⑤⑥ 誰もが安心して交流・滞在を楽しめる駅前空間	① 大小様々なイベントによる賑わい形成	
機能 <small>※視点と別に新規追加</small>	⑤ 何もしないでいられる場所・余白	② 屋根のある多用途に活用できる空間 ② スタートアップ企業支援	
みどり		④ 保全緑地の利活用	
文化・歴史	① 歴史と文化に触れられるまち ⑤ アート等の身近な体験	① 新たな趣味の発見	
防災			
交通	オンデマンド交通の普及		
タイトル	思い思いにひと息つける	余裕のあるパブリックライフ	

〈新たなライフスタイルのイメージ〉

- 
- ① 新しい自分を見つけられる
 - ② 好きを極められる
 - ③ 食べる楽しみを感じられる
 - ④ 自然に触れる楽しみがある
 - ⑤ 自分(ぼっち)時間が過ごせる
 - ⑥ 交流が生まれる
 - ⑦ 子どもの遊び場が充実している

		インフラ	
		グループA	グループB
医療			
運動・スポーツ			
農			
食			
こども <small>※視点と別に新規追加</small>		②⑤ 子ども向けの機能・スペースがある	⑤ 子どもを見守る環境
つながり			
にぎわい <small>※視点と別に新規追加</small>		② 滞留スペースの確保	
機能 <small>※視点と別に新規追加</small>	② リビングとなるような駅前	② 多彩な商業機能 ⑧ 環境に配慮したスマートエネルギーシステムの構築 ⑧ 都市データのリアルタイム集積文化やスポーツを日常的に楽しめる空間	
みどり	⑦ 水と緑に触れられる駅前	⑦ まち全体で四季を感じられる	
文化・歴史	⑥ 歴史・文化財の利活用	⑥ 狛江ならではの歴史を活かす ⑥ 古道・古墳・暗渠の利活用	
防災	④ 災害につよいまち	④ 災害時の安全性向上	
交通	① 未来に対応できる交通 ② 歩きたくなるようなまち ②③ 車も人も快適な道路空間 インフラの老朽化を見据えた整備	② 誰もが安全・安心に歩ける道路空間 ① 利用者の需要に即した公共交通 ① 駅周辺と連携した駐車場・駐輪場 ① スムーズな乗換の実現	
タイトル	都内のいやし	四季折々の ○○○○	

〈新たなライフスタイルのイメージ〉

- ① スムーズな移動で便利になる
- ② まちなかに滞留できる場所がある
- ③ 道路空間の役割分担が明確になっている
- ④ 充実した災害対策で安心できる
- ⑤ 充実した防犯対策で安心できる
- ⑥ 狛江の歴史が未来に紡がれる
- ⑦ 水と緑を感じられる
- ⑧ テクノロジーで豊かになる

健康

① 歩きやすい環境が整っている

- 安全で快適な歩行空間

② 外に繰り出したくなる

- 自然に歩きたくなる環境
- 勝手に健康になるまち
- 個性ある店舗

③ 気軽に体を動かせる

- だれもが気軽に運動できる
- 多摩川のアクティビティ促進
- 多様なスポーツが気軽にできる

④ 気付くと健康を意識できている

- 健康を気軽に管理できる
- 健康に関する情報提供
- 歩くことを促す仕組み

⑤ 医療×〇〇で健康ライフが叶う

- 利便性の高いクリニックモール
- 医療機関と飲食店の連携
- 子育て世帯にも相応しい医療

⑥ つながりを感じられる

- 参加しやすい多様なコミュニティ
- 子どもと入りやすい、地元の食を楽しめる店
- 子どもが放課後過ごす場所がある

⑦ 体がうれしい食事が食べられる

- 子どもと入りやすい、地元の食を楽しめる店
- ブランド野菜を活かした食生活

⑧ 心が元気になれる自然の空間がある

- 四季を感じられる居場所がある

あそび

① 新しい自分を見つけられる

- いつも何かイベントが行われる場所
- 歴史と文化に触れられるまち
- 大小様々なイベントによる賑わい形成
- 新たな趣味の発見

② 好きを極められる

- 思い思いに使える運動設備
- スポーツを身近に感じられる環境
- 屋根のある多用途に活用できる空間
- スタートアップ企業支援

③ 食べる楽しみを感じられる

- 狛江産の食材を楽しむ
- 狛江らしい食事を手軽にとれる

④ 自然に触れる楽しみがある

- 歩く目的・環境のあるまち
- 市民菜園等の気軽な農体験
- 保全緑地の利活用

⑤ 自分(ぼっち)時間が過ごせる

- 何もしないでいられる場所・余白
- 誰もが安心して交流・滞在を楽しめる駅前空間
- アート等の身近な体験

⑥ 交流が生まれる

- 誰もが安心して交流・滞在を楽しめる駅前空間
- 地域内コミュニティへの気軽な参画
- いつも何かイベントが行われる場所

⑦ 子どもの遊び場が充実している

- 子どもも親も楽しい駅前
- 子どもが安心して遊べる環境

インフラ

① スムーズな移動で便利になる

- 未来に対応できる交通
- 駅周辺と連携した駐車場・駐輪場
- 利用者の需要に即した公共交通
- スムーズな乗換の実現

② まちなかに滞留できる場所がある

- リビングとなるような駅前
- 多彩な商業機能
- 滞留スペースの確保
- 子ども向けの機能・スペースがある

③ 道路空間の役割分担が明確になっている

- 歩きたくなるようなまち
- 誰もが安全・安心に歩ける道路空間
- 車も人も快適な道路空間

④ 充実した災害対策で安心できる

- 災害につよいまち
- 災害時の安全性向上

⑤ 充実した防犯対策で安心できる

- 子どもを見守る環境
- 子ども向けの機能・スペースがある

⑥ 狛江の歴史が未来に紡がれる

- 歴史・文化財の利活用
- 古道・古墳・暗渠の利活用
- 狛江ならではの歴史を活かす

⑦ 水と緑を感じられる

- 水と緑に触れられる駅前
- まち全体で四季を感じられる

⑧ テクノロジーで豊かになる

- 環境に配慮したスマートエネルギーシステムの構築
- 都市データのリアルタイム集積

まちの将来像とまちづくりの方向性について

まちの将来像

セカンドリビングのあるまち

便利なベッドタウンとして発展してきた狛江を、時代に合わせた新たなまちへ。
狛江を大きな家に見立てたとき、狛江駅は玄関にあたります。
今はただの通過点に過ぎない駅周辺の空間を、
くつろぎ、楽しみ、集えるもう1つの居間＝「セカンドリビング」にしたい。
狛江の新しい魅力を、北口から南口にさらに広げていきます。



まちづくりの方向性

1. からだで感じるまち

<身体・心>

外に出て歩きたくなる、
“なんかいいよね”と感じられるまち。
水と緑を感じられる憩いの場や、
お互いを感じられる場があり、
医療・食・地域の連携で
からだが元気に健やかに
過ごせるまちを目指します。

2. あそびがあるまち

<余白・遊び>

それぞれの余白時間を
好きに愉しめるまち。
家族や友人、個人で過ごせる場や
趣味などの活動ができる場、
子どもの遊び場が充実し、
新しい自分や好きな自分と出会う
“あそび”から育つまちを目指します。

3. つながるまち

<時間・空間>

狛江の自然や歴史と、
このまちの未来がつながるまち。
災害への備えと地域コミュニティが
安心につながる、人と人が思い思いの距
離感でつながる、交通利便性が高い立地
を活かし周辺地域とつながる。
そんな“つながる”まちを目指します。

【まちの将来像・まちづくりの方向性の言葉選びで大事にしたポイント】

合同分科会での各委員の意見も踏まえ、以下を重視して事務局・分科会長で作成。

狛江感

- 狛江らしさを感じられる
- 実は住みやすい狛江らしい世界観
- 都心でも郊外でもない、自然もあってちょうどいい
- 将来の狛江駅周辺のイメージを表すもの

新鮮さ

- 既視感のある単語、言葉つかいではなくオリジナリティを持つ
- まちづくりで一般的に使う言葉はあえて使わない（サステイナブル、SDG's、ウォークアブルなど）

端的に

- 説明ではなく、世界観をダイレクトに
- 具体的内容は説明文でカバー
- 市民が口に出したくなるように

(健康)

新たなライフスタイルのイメージ

- ① 歩きやすい環境が整っている
- ② 外に繰り出したくなる
- ③ 気軽に体を動かせる
- ④ 気付くと健康を意識できている
- ⑤ 医療×〇〇で健康ライフが叶う
- ⑥ つながりを感じられる
- ⑦ 体がうれしい食事が食べられる
- ⑧ 心が元気になれる自然の空間がある

まちづくりの方向性の説明文

外に出て歩きたくなる、
“なんかいいよね”と感じられるまち

水と緑を感じられる憩いの場

お互いを感じられる場

医療・食・地域の連携で
からだ元気に健やかに過ごせるまち

身体
心

(あそび)

- ① 新しい自分を見つけられる
- ② 好きを極められる
- ③ 食べる楽しみを感じられる
- ④ 自然に触れる楽しみがある
- ⑤ 自分(ぼっち)時間が過ごせる
- ⑥ 交流が生まれる
- ⑦ 子どもの遊び場が充実している

それぞれの余白時間を好きに愉しめる

家族や友人、個人で過ごせる場や
趣味などの活動ができる場

子どもの遊び場

新しい自分や好きな自分と出会う

余白
遊び

(インフラ)

- ① スムーズな移動で便利になる
- ② まちなかに滞留できる場所がある
- ③ 道路空間の役割分担が明確になっている
- ④ 充実した災害対策で安心できる
- ⑤ 充実した防犯対策で安心できる
- ⑥ 狛江の歴史が未来に紡がれる
- ⑦ 水と緑を感じられる
- ⑧ テクノロジーで豊かになる

狛江の自然や歴史と、
このまちの未来がつながる

災害への備えと地域コミュニティが
安心につながる

人と人が思い思いの距離感でつながる
交通利便性が高い立地を活かし
周辺地域とつながる

空間
時間

(2)第3章:まちの将来像とまちづくりの方向性

- まちの将来像とまちづくりの方向性
- 新たなライフスタイルのイメージ

まちの将来像とまちづくりの方向性について

まちの将来像

セカンドリビングのあるまち

便利なベッドタウンとして発展してきた狛江を、時代に合わせた新たなまちへ。
狛江を大きな家に見立てたとき、狛江駅は玄関にあたります。
今はただの通過点に過ぎない駅周辺の空間を、
くつろぎ、楽しみ、集えるもう1つの居間＝「セカンドリビング」にしたい。
狛江の新しい魅力を、北口から南口にさらに広げていきます。



まちづくりの方向性

1. からだで感じるまち

<身体・心>

外に出て歩きたくなる、
“なんかいいよね”と感じられるまち。
水と緑を感じられる憩いの場や、
お互いを感じられる場があり、
医療・食・地域の連携で
からだ元気に健やかに
過ごせるまちを目指します。

2. あそびがあるまち

<余白・遊び>

それぞれの余白時間を
好きに愉しめるまち。
家族や友人、個人で過ごせる場や
趣味などの活動ができる場、
子どもの遊び場が充実し、
新しい自分や好きな自分と出会う
“あそび”から育つまちを目指します。

3. つながるまち

<時間・空間>

狛江の自然や歴史と、
このまちの未来がつながるまち。
災害への備えと地域コミュニティが
安心につながる、人と人が思い思いの距
離感でつながる、交通利便性が高い立地
を活かし周辺地域とつながる。
そんな“つながる”まちを目指します。

新たなライフスタイルのイメージ

1. からだで感じるまち

① 歩きやすい環境が整っている

- 安全で快適な歩行空間

② 外に繰り出したくなる

- 自然に歩きたくなる環境
- 勝手に健康になるまち
- 個性ある店舗

③ 気軽に体を動かせる

- だれもが気軽に運動できる
- 多摩川のアクティビティ促進
- 多様なスポーツが気軽にできる

④ 気付くと健康を意識できている

- 健康を気軽に管理できる
- 健康に関する情報提供
- 歩くことを促す仕組み

⑤ 医療×〇〇で健康ライフが叶う

- 利便性の高いクリニックモール
- 医療機関と飲食店の連携
- 子育て世帯にも対応しい医療

⑥ つながりを感じられる

- 参加しやすい多様なコミュニティ
- 子どもと入りやすい、地元の食を楽しめる店
- 子どもが放課後過ごす場所がある

⑦ 体がうれしい食事が食べられる

- 子どもと入りやすい、地元の食を楽しめる店
- ブランド野菜を活かした食生活

⑧ 心が元気になれる自然の空間がある

- 四季を感じられる居場所がある

2. あそびがあるまち

① 新しい自分を見つけられる

- いつも何かイベントが行われる場所
- 歴史と文化に触れられるまち
- 大小様々なイベントによる賑わい形成
- 新たな趣味の発見

② 好きを極められる

- 思い思いに使える運動設備
- スポーツを身近に感じられる環境
- 屋根のある多用途に活用できる空間
- スタートアップ企業支援

③ 食べる楽しみを感じられる

- 狛江産の食材を楽しむ
- 狛江らしい食事を手軽にとれる

④ 自然に触れる楽しみがある

- 歩く目的・環境のあるまち
- 市民菜園等の気軽な農体験
- 保全緑地の利活用

⑤ 自分(ぼっち)時間が過ごせる

- 何もしないでいられる場所・余白
- 誰もが安心して交流・滞在を楽しめる駅前空間
- アート等の身近な体験

⑥ 交流が生まれる

- 誰もが安心して交流・滞在を楽しめる駅前空間
- 地域内コミュニティへの気軽な参画
- いつも何かイベントが行われる場所

⑦ 子どもの遊び場が充実している

- 子どもも親も楽しい駅前
- 子どもが安心して遊べる環境

3. つながるまち

① スムーズな移動で便利になる

- 未来に対応できる交通
- 駅周辺と連携した駐車場・駐輪場
- 利用者の需要に即した公共交通
- スムーズな乗換の実現

② まちなかに滞留できる場所がある

- リビングとなるような駅前
- 滞留スペースの確保
- 多彩な商業機能
- 子ども向けの機能・スペースがある

③ 道路空間の役割分担が明確になっている

- 歩きたくなるようなまち
- 誰もが安全・安心に歩ける道路空間
- 車も人も快適な道路空間

④ 充実した災害対策で安心できる

- 災害につよいまち
- 災害時の安全性向上

⑤ 充実した防犯対策で安心できる

- 子どもを見守る環境
- 子ども向けの機能・スペースがある

⑥ 狛江の歴史が未来に紡がれる

- 歴史・文化財の利活用
- 古道・古墳・暗渠の利活用
- 狛江ならではの歴史を活かす

⑦ 水と緑を感じられる

- 水と緑に触れられる駅前
- まち全体で四季を感じられる

⑧ テクノロジーで豊かになる

- 環境に配慮したスマートエネルギーシステムの構築
- 都市データのリアルタイム集積

(3)第4章:取組方針

- 取組方針

取組方針:一覧

まちづくりの方向性			取組方針	概要
1	2	3		
◎	○	○	1【パブリックスペース】 平坦な地形を活かした、歩いて心地よい居場所で溢れる	狛江のフラットな地形を活かし、誰もが無理なく歩ける空間を拡充します。駅前広場や街路を単なる移動空間から、ベンチや木陰のある「過ごす場所」へ転換し、日常的な滞留を促します。
		◎	2【道路・交通】 生活圏をつなぐ、安全で円滑な交通環境がある	時代に合わせ、北口と南口の交通機能を最適化します。自動車・次世代モビリティ・自転車・歩行者が安全に共存できる環境を整え、コンパクトな狛江市内と周辺圏域をスムーズにつなぎます。
○	○	◎	3【水と緑・土地の記憶】 日常の風景に、豊かな自然や土地の記憶を感じる	多摩川や狛江弁財天池特別緑地保全地区等の自然や、かつての農村風景や歴史的な土地の記憶といった、「点」としての資源を「面・線」で繋ぎ、狛江らしい潤いと落ち着きのある景観を形成します。
	○	◎	4【住環境】 だれもが愛着を持って住み続けられる、駅前の良好な住環境がある	子育て世代から高齢者まで、多様なライフスタイルに応え、誰もが安心して住み続けられる生活環境を整えます。都心近接の利便性を活かし、良質な住宅を誘導することで、豊かな環境を実現します。
◎	○	○	5【拠点形成】 暮らしを豊かにする多様な機能が集う居場所がある	駅前の高度利用等により、まちに適した多様な都市機能を誘導することで暮らしの質を向上させます。住む・働く・遊ぶが市民の日々の暮らしの中でシームレスに融合する、活気ある拠点を形成します。
○	◎		6【地域の個性】 このまちの良さが駅前からしみだす	文化資源や都市農業、個人商店といった、地域独自の営みが駅前の風景に溢れ出すことで、画一的ではない固有の場所をつくります。
○	○	◎	7【景観】 自然を感じ、賑わいが連続する南北一体のまちなみを描く	人が行き交う道路や沿道施設において、駅の南北で統一感を持たせるとともに、人の活動がまちにしみ出すヒューマンスケールを意識したデザインを誘導します。また、自然を臨む眺望点を確保します。
		◎	8【安心・安全】 災害に強く、いざという時の市民の支えとなる場がある	道路やオープンスペースを整備し災害に強いまちづくりを推進します。また、子どもや高齢者の見守りに配慮した環境を整備します。
○	◎		9【市民参加・エリアマネジメント】 手と手が届く距離感で、みんなでまちを育てる	市民・事業者・行政が、顔の見える温かい関係の中で連携できる体制を構築します。道路や広場を自分たちの舞台として使いこなし、持続的にまちの価値を高めるエリアマネジメントを実現します。

取組方針1:パブリックスペース

平坦な地形を活かした、歩いて心地よい居場所で溢れる

狛江のフラットな地形を活かし、誰もが無理なく歩ける空間を拡充します。駅前広場や街路を単なる移動空間から、ベンチや木陰のある「過ごす場所」へ転換し、日常的な滞留を促します。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

#官民連携による公共空間の整備・活用 #ほこみち制度 #駅前の顔づくり #居心地の良い空間づくり #バリアフリー
#道路空間のリメイク #多機能性のある公共空間の創出 #アンブレラフリー・暑熱対策 #高架下の有効活用



北口のほこみち、広場

© (一社) まちみらいラボ

将来の南口通りのイメージ

取組方針2:道路・交通

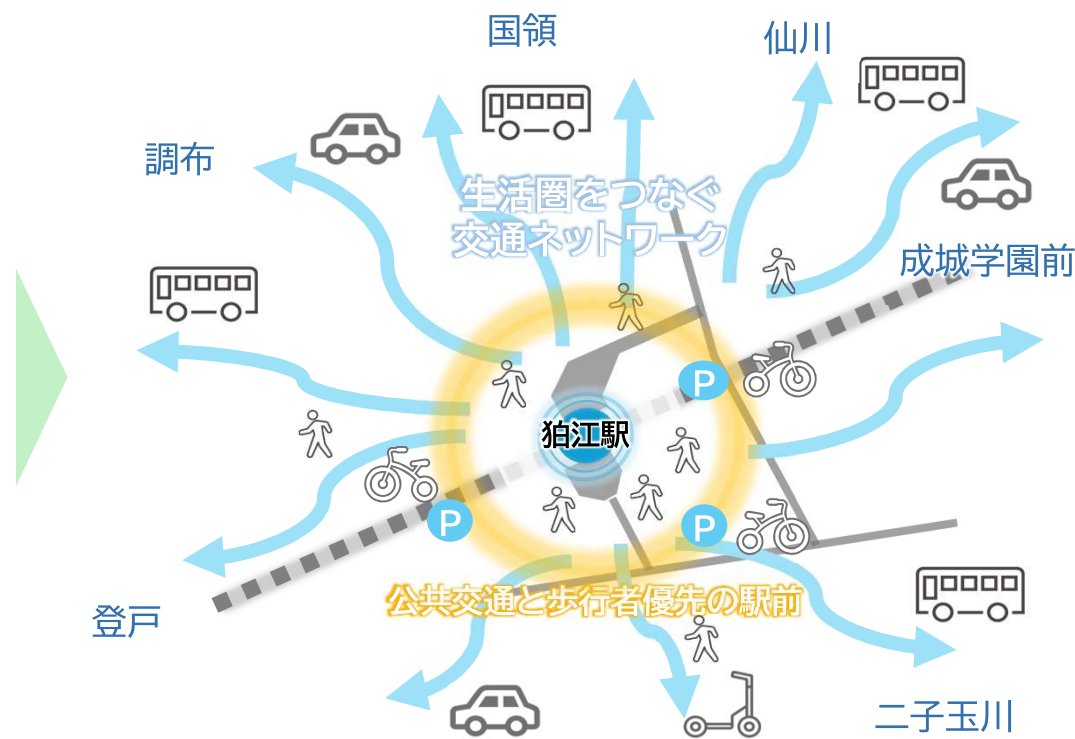
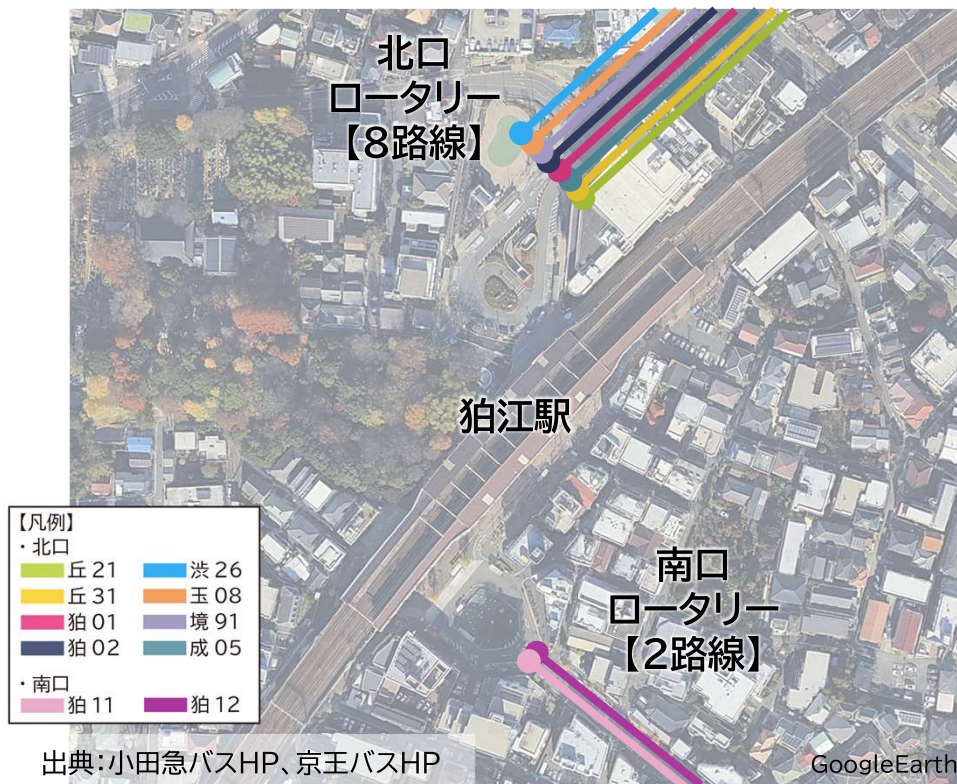
生活圏をつなぐ、安全で円滑な交通環境がある

時代に合わせ、北口と南口の交通機能を最適化します。自動車・次世代モビリティ・自転車・歩行者が安全に共存できる環境を整え、コンパクトな狛江市内と周辺圏域をスムーズにつなぎます。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

- #安全・快適な道路整備
- #次世代モビリティ
- #駐車場・駐輪場の適正配置
- #駅前広場再編
- #地域公共交通ネットワークの再編



取組方針3:水と緑・土地の記憶

日常の風景に、豊かな自然や土地の記憶を感じる

多摩川や狛江弁財天池特別緑地保全地区等の自然や、かつての農村風景や歴史的な土地の記憶といった、「点」としての資源を「面・線」で繋ぎ、狛江らしい潤いと落ち着きのある景観を形成します。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

- # 特別緑地保全地区等の保全・活用
- # みどりのネットワーク形成
- # 屋上緑化の推進
- # 古道や古墳、暗渠の利活用
- # 山並みへの眺望点の確保



取組方針4:住環境

だれもが愛着を持って住み続けられる、駅前の良好な住環境がある

子育て世代から高齢者まで、多様なライフスタイルに応え、誰もが安心して住み続けられる生活環境を整えます。都心近接の利便性を活かし、良質な住宅を誘導することで、豊かな環境を実現します。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

充実した子育て環境づくりの推進 # 住み替え # 快適で持続可能な生活環境の形成 # 高齢者向け住宅環境づくり # 地域コミュニティの形成
アフォーダブル住宅の誘導 # 多様な住宅



中層マンション



高層マンション



低層マンション



高層マンション

取組方針5:拠点形成

暮らしを豊かにする多様な機能が集う居場所がある

駅前の高度利用等により、まちに適した多様な都市機能を誘導することで暮らしの質を向上させます。住む・働く・遊ぶが市民の日々の暮らしの中でシームレスに融合する、活気ある拠点を形成します。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

#商業・医療・福祉等の都市機能の集約 #幅広い働き方を支える場づくり
#土地の有効利用促進

イメージ図



取組方針6:地域の個性

このまちの良さが駅前からしみだす

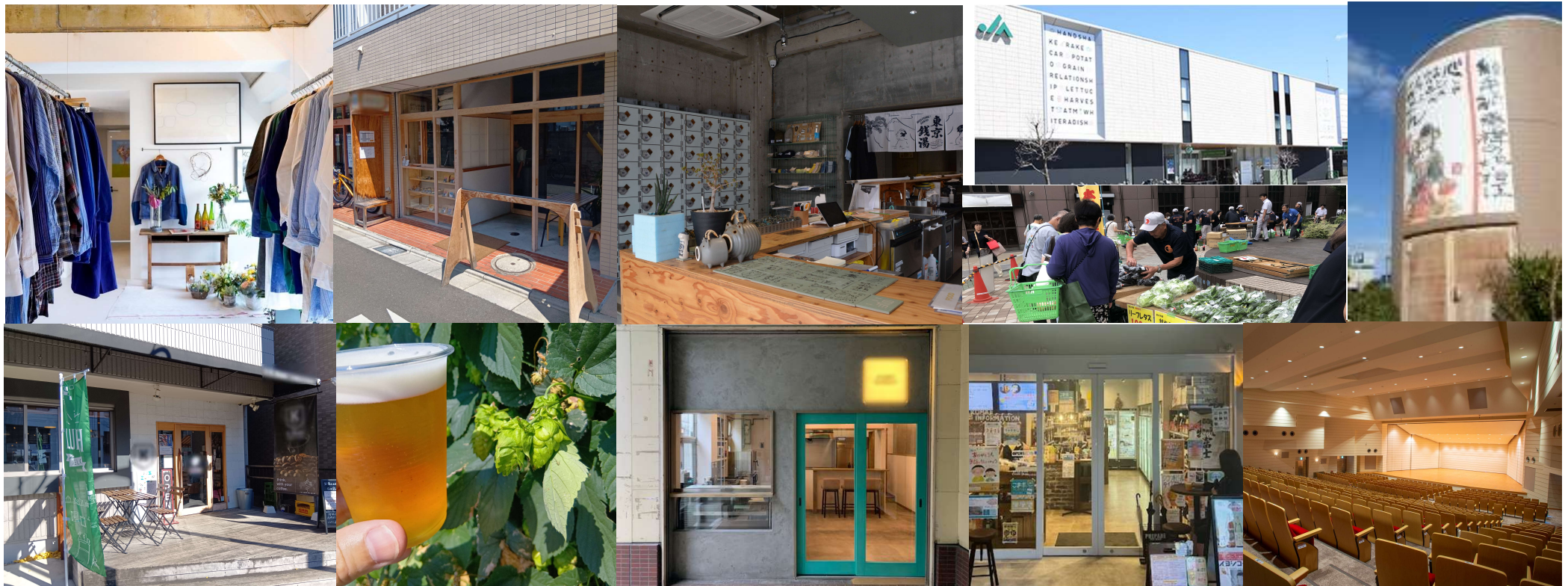
文化資源や都市農業、個人商店といった、地域独自の営みが駅前の風景に溢れ出すことで、画一的ではない固有の場所をつくります。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

#多様な文化・芸術に親しめる場や機会の創出 #地域産農産物の購買促進と普及啓発 #個人店の魅力発信 #創業支援体制の強化
#地域ブランディングの促進 #リノベーション #高架下の有効活用

【粕江の現在】



取組方針7:景観

自然を感じ、賑わいが連続する南北一体のまちなみを描く

人が行き交う道路や沿道施設において、駅の南北で統一感を持たせるとともに、人の活動がまちに滲み出すヒューマンスケールを意識したデザインを誘導します。また、自然を臨む眺望点を確保します。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

#南北で連続する公共空間・沿道景観の形成 #自然への視線を確保する眺望配慮 #人の生活と地域活動が感じられるまちなみづくり



北口の複合施設とほこみち



将来の南口の複合施設とふれあい側道のイメージ



北口側からの眺望

GoogleEarth

北口



駅前から連続して都市の輪郭が感じられる景観

GoogleEarth

南口

取組方針8:安心・安全

災害に強く、いざという時の支えとなる場がある

道路やオープンスペースを整備し災害に強いまちづくりを推進します。また、子どもや高齢者の見守りに配慮した環境を整備します。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

#狭あい道路の拡幅 #地域防災拠点の備蓄機能強化 #避難場所の確保 #共助・地域の見守り体制の充実



GoogleMap ストリートビュー



取組方針9:市民活動・エリアマネジメント

手と手が届く距離感で、みんなでまちを育てる

市民・事業者・行政が、顔の見える温かい関係の中で連携できる体制を構築します。道路や広場を自分たちの舞台として使いこなし、持続的にまちの価値を高めるエリアマネジメントを実現します。

具体の施策案

【からだで感じる、あそびがある、つながるまち】

#コミュニティ活動・市民参加の促進 #エリアマネジメント #管理組合との連携 #孤立支援対策

【狛江の現在】市民や企業が連携し、持続的にまちを使いこなす仕組みや公共空間

